

認知症総合対策事業について

<3月議会所信表明>

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせる雲南市を目指し取り組んでいます。「認知症地域支援推進事業」の取り組みを一層強化します。併せて、「認知症総合対策事業」に取り組めます。この事業では、島根大学医学部附属病院に設置されました「認知症疾患医療センター」と「認知症サポート医」、「医師会」と連携を図り、「もの忘れ相談・検診」を実施し、認知症の早期発見・早期治療につなげるシステムを構築します。

<もの忘れ相談・検診>

精密検査を行う市内3病院（雲南市立病院・奥出雲コスモ病院・平成記念病院）と4/16に事前協議を行い、5/17医師会へ説明会を実施しました。8月～旧町単位で一次検診を、9月～集団特定健診の場で、また雲南市立病院の特定健診の場でiPadと問診を行い二次検診へつなげ認知症の早期発見・早期治療につとめます。

○一次検診

1. 日程

	開始時刻	会 場
8月 2日（木）	13：30～	三刀屋健康福祉センター
8月 9日（木）	〃	大東健康福祉センター
8月 22日（水）	14：00～	吉田健康福祉センター
8月 23日（木）	13：30～	掛合好老センター
8月 30日（木）	〃	木次健康福祉センター
9月 13日（木）	〃	加茂健康福祉センター

2. 事業内容

① ミニ学習会

- ・ 検診目的の正しい理解
- ・ 認知症の正しい理解と検診結果の前向きな受止め

② iPadと問診（やる気スコア）を実施 ⇒ 判定は小豆澤 Dr.

③ 個別又は集団指導（要精検者には後日二次検診の案内をする）

- ・ 認知症予防の保健指導
- ・ 認知症予防教室や運動教室の案内

※並行して、希望者に認知症サポート医（奥出雲コスモ病院小豆澤 毅先生）によるもの忘れ相談を別室で実施。